

いよいよ、1 学期も終わりで。ね…

明日で 1 学期が終わり、夏休みに入ります。蝉の鳴き声も聴こえはじめ、暑さは日増しに厳しくなりいよいよ夏がやってきた！という雰囲気です。

子どもたちはそれぞれ明後日から始まる夏休みの計画をたてていることと思います。「こんなことがしたい！」「あんなところにいきたい！」「あんな遊びをしてみたい！」等々思いは皆それぞれです。しかし、何はともあれ、普段学校に通っている間という、一日の中の大半を占めている時間が『自由』に使えるわけです。こんなチャンスは今だけです。大人になればそれは「懐かしい夢のまた夢」の過去の話となってしまいます。

昨年も書きましたが、めったにないチャンスです。普段はまとまった時間がなくてやりたくてもできなかったことに是非、挑戦して欲しいです！

☆☆☆3 年生～6 年生の子どもたちが「着衣水泳」に挑戦しました！



昨年も行いましたが、水泳指導の一つとして、豊中市スポーツ振興財団からインストラクターに来てもらい、3・4 年生、5・6 年生がそれぞれ、14 日(金)の 3・4 時間目、5・6 時間目を使って「水着の上から、服と靴をはいた」状態で「もしも、水に落ちたりはまったりしたら…」ということ想定してその対応を実習しました。

「水」のもつ抵抗は想像以上に大きく、どの子どもたちも自分が身動きできない状態を肌で感じることができました。そして、その状況に遭遇したとき、ペットボトルや、小さなビニール袋などに空気を入れたものを岸から投げ渡して救急車などの緊急車両が助けに来てくれるまでのあいだをいかに「水に浮いて」時間をかせぐかを体験することができました。

こんなことは、実際に起きて欲しくはありませんが、一度でもこういった着衣泳を経験しておく、頭ではなく体がしっかりと覚えていると思います。

ちなみに、オランダでは、国中に運河がはしっていることもあり、年間を通して運河への転落事故がたえないために、学校での水泳授業はすべて「着衣」でおこなっているとか。…

夏休み、川や海など水に接するときは十分に注意が必要です。



家でくつろいでいます



☆☆☆AAE 活動犬「レイ君」は…

先週はなかなか忙しくて登校することができなかったのですが、今週は昨日、今日と登校しています。最近、レイ君が学校にいたことが「特別ではなく」多くの子どもたち(先生も)が、レイ君を見かけると、「レイ君！おはよう！」といった言葉をかけながら、近寄ってきてくれます。するとレイ君もその場に座って気持ちよさそうに頭といわず、背中や首や…あちこちを撫でてもらっています。

中には、遊びに運動場へ行く前に「レイ君！」と声をかけて「ひと撫で(?)」して遊びに行く子どももいます。この光景をみていると、何となくレイ君も豊南小の一員になってきたかな？と感じることもあります。これからもよろしく！！

To be continued (次号に続きます)